

学園だより

温故
創新

義務教育学校 八女市立

上陽北湊学園

JOYO-HOKUZEI compulsory education school

第7号 令和6年11月1日発行

校長 尾島 義弘

令和6年度重点目標 「自分の考えを伝え合う子どもの育成」

11月になりました。秋も深まり、山の木々もかなり紅葉してきました。植物たちはこれから寒い冬に備え、枝だけを残して葉を全部落としたり、種子だけを残して次の春を待ったりします。これらは自分で動き回ることができない植物が長い年月をかけて身に付けた“生きる術”です。困難な状況に対して無理はしない、でも、ちゃんと乗り越えていく“しなやかな強さ”があるように思います。児童生徒のみなさんも、来年の春(次の学年への進級)に向けて今の段階からしっかり準備をしていきましょう。



学んだことや思いを伝える ～令和6年度学習発表会～

10月19日(土)に本年度の学習発表会を行いました。1年生から6年生までは各教科や総合的な学習の時間での学びをそれぞれ工夫して堂々と発表しました。また、7年生から9年生は合唱に取り組み、自分たちの思いをメロディーに乗せ、素晴らしい合唱を披露しました。

また、当日は音楽部による箏の演奏と「社会を明るくする運動」弁論大会に出場した9年生松崎彩水さんの弁論も行いました。箏の美しい音色で学習発表会が始まり、松崎さんの弁論では一人一人が介護について深く考えさせられる場面があり、和やかさの中にも学びがある引き締まった雰囲気での学習発表会を進めることができました。



1年生「大きなかぶ」



2年生「ニャーゴ」



3年生「もっと上陽を知ろう」



4年生「地域で支え合う」



5・6年生「北湊サンバ」



7～9年生合唱



各科の代表による感想発表



音楽部による箏の演奏



八女地区音楽会での合唱

次のリーダーへバトンタッチ ～児童生徒会役員交代式～

10月11日(金)、児童生徒会役員交代式が行われました。令和5年度の後半からの1年間、上陽北訥学園のために尽力してくれました。「輝(シャイン)」のスローガンのもと、学校を楽しくするために本当に力を尽くしてくれました。本当にありがとうございました。9年生からバトンを受け取った古賀会長をはじめ7名のリーダーのみなさん。これからよろしくお祈りします。以下、新旧の役員を紹介します。



新役員から旧役員へ花束を渡す様子

旧役員	新役員
会長 竹下凜々輝 → 古賀 悠斗	学習・図書 井上 岳 → 友野 結希
副会長 高尾 悠翔 → 立石 純鈴	生活 井上 翔瑛 → 牛島 綾音
書記 山口 紅華 → 池田 颯真	環境・美化 竹房 夢美 → 近見 紫苑
	健康 中村 銀靖 → 井上 果南 (敬称略)



友情を深めることができました～筑後特別支援学校との交流～



9年生 紙飛行機で的当てをする様子

10月24日(木)、7～9年生が本校にて筑後特別支援学校中学部の生徒と直接交流を行いました。この日に向けて各学年ではどうすれば一緒に楽しむことができるかを考えゲームの準備をしてきました。例えば9年生では、紙飛行機を的に当て得点を競うゲームにおいて、的を固定せず、人が的を動かして当てに行くというルールにしたり、紙飛行機をうまく飛ばすことができるように発射台を作ったりといった工夫です。このような工夫によって、各学年の交流では一緒に楽しく活動を行うことができ、友情を深めることができました。9年生にとっては最後の直接交流でしたが、筑後特別支援学校の生徒が乗ったバスを名残惜しそうに見送る9年生の姿が印象的でした。



8年生 段ボールを積み重ねる様子